



火の安心を、つくろう。
Wishing for Your Safety

天ぷら油消火用簡易装置 YKE-4X

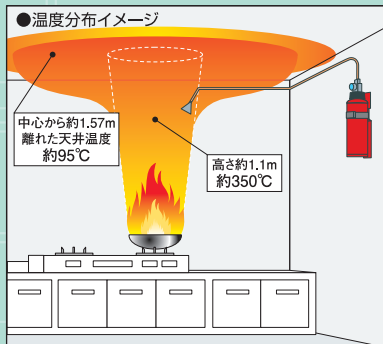
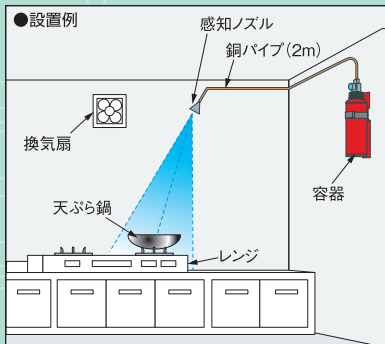
キッチン専用の 小さな消防士。

キッチンエスピオII

火災からご家庭を守る自動消火装置
——台所での出火を、いち早くキャッチ——

1) 信頼性の高い感知ノズル(95℃)

感知ノズルは共晶合金※製を使用し、作動精度を高めています。



※共晶合金は、95℃になるとと溶融する特殊合金です。◎この図はイメージ図であり実際は、時間とともに温度は変化いたします。

2) 環境にやさしい中性強化液を使用

独自に開発した、天ぷら油火災に高い消火性能を持つ中性タイプの強化液を使用していますから、人体・環境に安全・安心です。

※従来の消火装置は強化液消火薬剤を使用した強アルカリ性で、アルミを溶かし、失明する危険性があります。

“PFOS”規制、
対応消火薬剤使用

キッチンエスピオIIの消火薬剤は、国際的に規制が進んでいる、有機フッ素化合物(PFOS類)を含有していません。PFOS(ペルフルオロオクタンスルホン酸)含有製品の製造・使用は2009年10月30日公布の化学物質の審査及び製造等の規制に関する法律(化審法)施行令により、2010年4月から規制されています。

3) 使用可能か一目で判る「指示圧力計」付き

4) 簡単施工

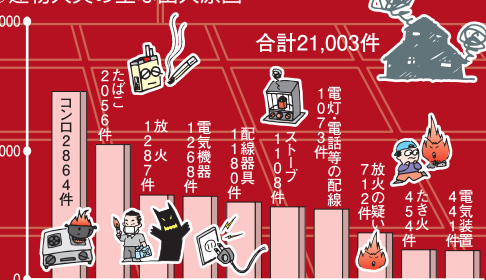
複雑な配管施工や、電気工事の必要はありません。

■最も多いコンロ=天ぷら油火災。

(令和2年版「消防白書」より)

消防白書によると、令和元年1月から12月までの建物火災は21,003件。出火原因の上位はコンロ=2,864件、たばこ=2,056件について、放火も多く1,287件となっています。コンロ火災で最も危険なのが「天ぷら油火災」。ついウッカリが大きな被害につながります。

○建物火災の主な出火原因



天ぷら油消火用簡易装置

Kitchen
ESPIO

キッチンエスピオII

YKE-4X 性能評定合格品

本体価格 **22,000** 円
(工事費別)
(税込価格 24,200円)

※商品を購入する際には、税込価格のほかに別途リサイクルシール代(非課税)が必要となります。



住宅防火安心マークつき

消防庁が定める推奨基準に適合

日常生活用具給付対象品

天ぷら油消火用簡易装置 YKE-4X キッチンエスピオII



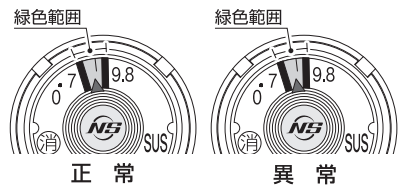
(一財)日本消防設備安全センター 性能評定合格品
住宅用防災機器等推奨品 (住宅防火安心マーク付)

日常生活用具給付対象品

●指示圧力計を見るだけで消火装置の状態が分かり、点検が簡単です。

指示圧力計の指針が緑色範囲内
〔7.0～9.8(×10⁻¹MPa)〕にあれば
正常です。万一、減圧等の異常が生
じたときは、販売店にご連絡ください。

※圧力が低下していると十分な能力が発
揮されず、放射されない場合があります。



仕様

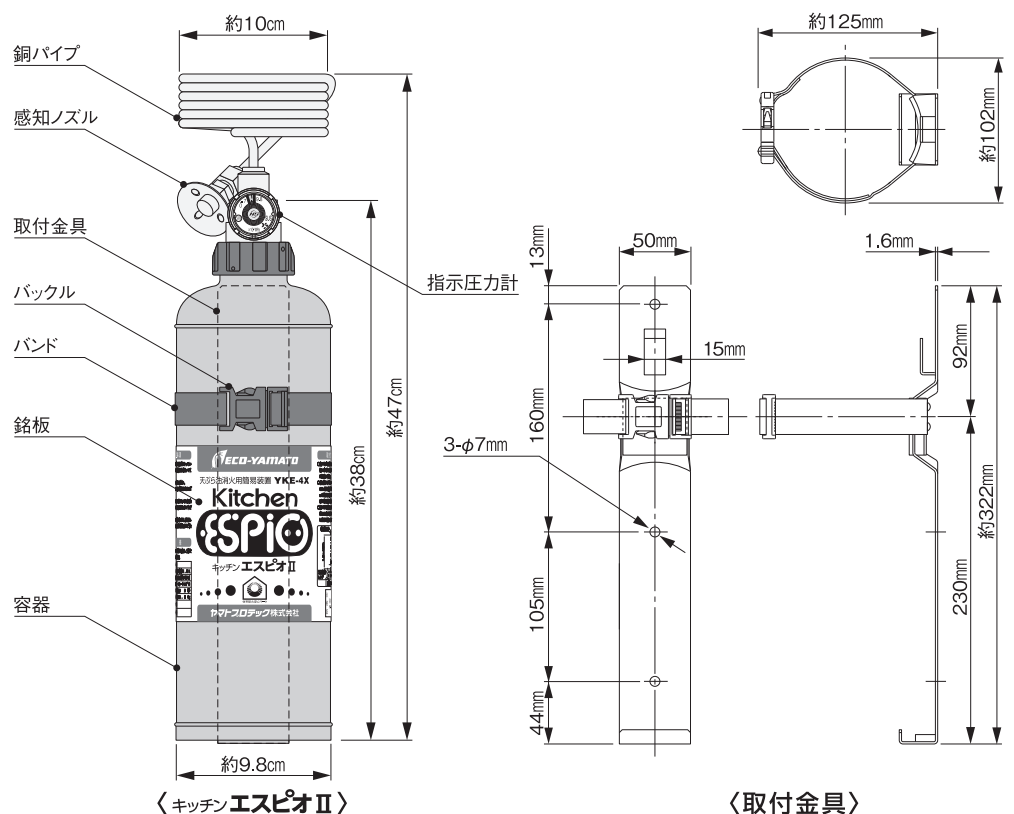
型式記号: YKE-4X
性能評定番号: 評14-665号
種別: 天ぷら油消火用簡易装置
適応火災: 天ぷら油火災
消火薬剤: 強化液(中性) 1.5L
感知温度: 95℃
放射時間: 約32秒
総質量: 約3.8kg(取付金具除く)
公称防護面積: 0.5m²
使用温度範囲: -10℃～+40℃
高さ: 約47cm
幅・(奥行き): 約9.8cm(約11.5cm)
銅パイプ: φ6×2m

●廃消火器リサイクルシステムは、使用期限をむかえた消火器を安全に回収して部品等をリサイクルする取り組みです。

2010年1月1日より廃消火器リサイクルシステムの運用が始まりました。これにより、現在使用中の消火器を廃棄する場合、リサイクルシールを購入して添付しなければなりません。システム開始後に製造する消火器は、製品出荷時にリサイクルシール付で販売します。老朽化消火器による事故の発生を防止するためにも、ご協力をお願いいたします。

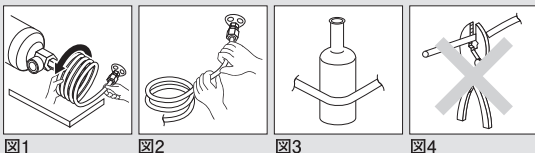


構造図



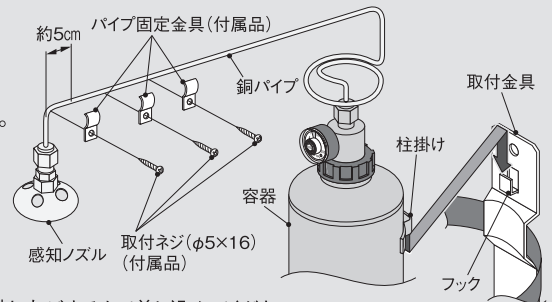
銅パイプの伸ばし方と曲げ方

- 銅パイプを伸ばす際には、平らな床面等に容器を横倒しにした状態で感知ノズルを押さえ、先端から必要な長さだけの銅パイプを矢印の方向に回しながら伸ばしてください。(図1参照)その際、指示圧力計が床に接触しないようご注意ください。銅パイプ一巻きの長さは、約30cmです。
- 銅パイプは、手で簡単に曲がりますが、曲げ箇所はできるだけ少なく、折れないようにゆるやかに曲げてください。(最小曲げ半径:50mm)また、ピン等を使用して曲げるときれいに曲がります。(図2及び図3参照)



容器・銅パイプ・感知ノズル取付時の注意

- 取付金具は、取付ネジ(φ5×16)を使用し、下地等が強い壁または柱に容器が立つ向きに固定してください。
- 取付金具のフックに、容器の柱掛けを差し込むようにして容器を取付金具に設置し、バンドで確実に固定してください。また、バンド固定の際、バックルが「カチッ」と音がするまで差し込んでください。
- 銅パイプは、パイプ固定金具と取付ネジ(φ5×16)を使用して壁または柱に、確実に固定してください。
- 感知ノズルは、物等が当たって取付方向が変わらないように、感知ノズルから約5cm付近の銅パイプを、パイプ固定金具と取付ネジ(φ5×16)を使用して確実に固定してください。



- ◆消火装置の製造日から5年を経過(耐用年数5年)したものや、点検で異常な点を見出した場合、新しい天ぷら油消火用簡易装置と取り替えてください。
- ◆一度放射した消火装置の再使用はできません。また、消火薬剤の詰め替えもできませんので、新しい消火装置と取換えてください。
- ◆機器の設置の際には、取扱説明書をよく読んでご理解ください。取扱説明書は必要なとき、すぐ取り出せるように大切に保管しておいてください。

※カタログ掲載商品は改良などのため、予告なく仕様・規格変更を行うことがあります。ご了承ください。

●あらゆる防災設備・機器のご利用は下記へ……………

ヤマトプロテック株式会社

本社 東京都港区白金台5-17-2

ホームページ <https://www.yamatoprotec.co.jp>



お問い合わせは
こちら

※このカタログは、再生紙を使用しています。